

第5章「教育・保育事業及び子ども・子育て支援事業」進捗状況の点検・評価等

(地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み」とその確保について)

各事業の計画策定時のニーズ調査・利用実績より「量の見込み」を設定しています。

Ⅰ 利用者支援事業(全域)

【事業・計画概要】

村では令和元年 10 月 1 日に北塩原村保健センター内において「子育て世代包括支援センター」を開設し、専任職員(保健師)により専門的な相談等に対応しています。

引き続き、子育て世代包括支援センターにおいて、利用者支援事業に取り組んでいきます。

令和7年度の実施状況

全域

単位:ヶ所

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	1	1	1	1	1
	確保方策 ②	1	1	1	1	1
実績値 ③		1				
比較(②÷①)(%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①)(%)		100%				

実施状況評価

評価:C(計画通り進んでいない) 前回報告時(令和7年度上半期):B

- ・切れ目のない支援で、乳幼児健診等を通して情報提供や指導を実施できた。
- ・必要時には、医療機関との連携を図り支援できた。
- ・子育て世代包括支援センターの利活用の頻度は少ない。

今後の取組・改善事項等

- ・乳幼児健診や母子健康手帳交付時以外での来所が少ないため、効果的に事業の周知を行う。
- ・対面に加え、相談がしやすい体制構築を検討する。

2 時間外保育事業(延長保育)(小学校区)

【事業・計画概要】

保育所において延長保育(朝:30分、夕:30分)を実施しています。
引き続き、保育所において延長保育を提供できるよう取り組んでいきます。

令和7年度の実施状況

さくら小学校区

単位:人

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	7	7	7	7	7
	確保方策 ②	7	7	7	7	7
実績値 ③		5				
比較(②÷①)(%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①)(%)		71%				

裏磐梯小学校区

単位:人

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	1	2	2	2	2
	確保方策 ②	1	2	2	2	2
実績値 ③		0				
比較(②÷①)(%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①)(%)		0%				

実施状況評価

評価:B(計画通り進んでいる) 前回報告時(令和7年度上半期):B

・保護者の就労や通勤時間の都合に合わせて、子育てと仕事の両立を支援することができた。

今後の取組・改善事項等

・今後も継続する。

3 放課後児童健全育成事業(小学校区)

【事業・計画概要】

保護者の就労等により家族が昼間不在になる家庭の小学生の児童に対し、児童クラブ実施により授業の終了後に適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ります。

引き続き、放課後児童健全育成事業に取り組んでいきます。

令和7年度の実施状況

さくら小学校区

単位:人

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	29	29	30	30	31
	確保方策 ②	29	29	30	30	31
実績値 ③		30				
比較(②÷①)(%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①)(%)		103%				

裏磐梯小学校区

単位:人

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	13	13	13	13	13
	確保方策 ②	13	13	13	13	13
実績値 ③		13				
比較(②÷①)(%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①)(%)		100%				

実施状況評価

評価:B(計画通り進んでいる)前回報告時(令和7年度上半期):B

・子育てしやすい環境づくりに寄与した。

(さくら小学校区)・・・さくら児童クラブ

(裏磐梯小学校区)・・・裏磐梯児童クラブ

・裏磐梯児童クラブに、医療的ケアを必要とする児童の支援にあたる支援員と看護師を配置した。

今後の取組・改善事項等

・今後も継続する。

4 子育て短期支援事業(小学校区)

【事業・計画概要】

保護者が疾病やその他の理由により家庭において児童の養育が一時的に困難となった場合や経済的な理由により緊急一時的に母子を保護することが必要な場合等に、児童養護施設等において宿泊を伴う養育・保護を行う事業です。

会津管内において実施している1施設(会津若松市内)と協議を重ね、令和8年4月からの実施に向けた調整を行いました。

令和7年度の実施状況
・事業実施なし。 ・令和8年4月からの実施に向けた準備。 ・実施要綱の策定 ・委託事業者との調整完了
実施状況評価
評価:B(計画通り進んでいる) 前回報告時(令和7年度上半期):B ・令和8年度からの実施に向けた準備が完了した。
今後の取組・改善事項等
・支援を必要とする子育て世帯に情報が届くよう周知啓発に取り組む。 ・子育て世帯との面談や相談時において、情報を提供する。 ・関係機関、団体等とも連携し、子育て世帯の利用を支援する。

5 地域子育て支援拠点事業（小学校区）

【事業・計画概要】

令和元年度に保健センター内に開設した「子育て世代包括支援センター」において、育児相談、子育てサークルの支援、施設開放及び広報活動を行います。

引き続き、子育て世代包括支援センターにおいて、地域子育て支援拠点事業に取り組んでいきます。

令和7年度の実施状況

さくら小学校区

単位：人（延べ）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① （ニーズ量）	78	78	78	78	78
	確保方策 ②	78	78	78	78	78
実績値 ③		27				
比較(②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①) (%)		35%				

裏磐梯小学校区

単位：人（延べ）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① （ニーズ量）	52	52	52	52	52
	確保方策 ②	52	52	52	52	52
実績値 ③		4				
比較(②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①) (%)		8%				

実施状況評価

評価：B（計画通り進んでいる）前回報告時（令和7年度上半期）：B

- ・乳幼児健診時、交流スペースでの親子の交流時等において、保護者からの相談があり、相談支援の充実を図れた。
- ・不安の多い乳幼児期（6・7か月児、1歳児）の健診を拡充した。
- ・親子が参加できるイベント（公民館事業と連携）を実施することで、子ども・保護者間の交流を図ることができたほか、親同士の情報交換の場として、つながりを創出することができた。

今後の取組・改善事項等

- ・交流スペースや保健センター内の環境整備を行う。
- ・乳幼児健診や母子健康手帳交付時以外での来所が少ないため、効果的に事業を周知する。

6 一時預かり事業(小学校区)

◇一時預かり事業(幼稚園型)

【事業・計画概要】

各幼稚園において園児に対する預かり保育を実施し、保護者が労働等により教育時間外の保育を必要とする場合のニーズに対応します。

引き続き、預かり保育事業に取り組んでいきます。

令和7年度の実施状況

さくら小学校区

単位:人(延べ)

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	6,096	6,096	6,096	6,096	6,096
	確保方策 ②	6,096	6,096	6,096	6,096	6,096
	実績値 ③	3,596				
	比較(②÷①)(%)	100%	100%	100%	100%	100%
	比較(③÷①)(%)	59.0%				

裏磐梯小学校区

単位:人(延べ)

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	1,432	1,432	1,432	1,432	1,432
	確保方策 ②	1,432	1,432	1,432	1,432	1,432
	実績値 ③	863				
	比較(②÷①)(%)	100%	100%	100%	100%	100%
	比較(③÷①)(%)	60.3%				

実施状況評価

評価:B(計画通り進んでいる) 前回報告時(令和7年度上半期):B

- ・各教育・保育提供区域の幼稚園で一時預かり(園児の預かり保育)を実施。
- ・村立幼稚園教育時間終了後、幼稚園の管理下において希望する在園児を当該施設で預かり、保育することにより、幼児の心身の健全な発達を図るとともに、保護者の子育てを支援した。

今後の取組・改善事項等

- ・慢性的な人手不足が課題であるが、今後も引き続き、保育を希望する園児を預かり、子育て支援をしていく。

◇一時預かり事業（一般型）

【事業・計画概要】

現在、村内に対象となる施設はありませんが、令和6年9月から喜多方市の「きたかた子育てサポート・センター」において広域での利用が可能となりました。

事業の周知に努め、支援を必要とする子育て世帯の利用を促進するとともに、村内での実施体制について検討するため、子育て支援員受講者の育成に取り組んでいます。

令和7年度の実施状況

さくら小学校区

単位：人（延べ）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① （ニーズ量）	260	260	260	260	260
	確保方策 ②	260	260	260	260	260
実績値 ③		0				
比較(②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①) (%)		0%				

裏磐梯小学校区

単位：人（延べ）

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① （ニーズ量）	52	52	52	52	52
	確保方策 ②	52	52	52	52	52
実績値 ③		0				
比較(②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①) (%)		0%				

実施状況評価

評価：D（計画より大幅に遅れている）前回報告時（令和7年度上半期）：B

- ・現在は、近隣自治体の施設内においてサービス利用が可能となっている。
- ・村内における実施体制を検討するためにも、子育て支援員の育成が必要となるが、子育て支援の受講希望者（支援事業申請者）の実績はなかった。

今後の取組・改善事項等

- ・効果的に事業を周知する。
- ・子育て支援員の養成に向けた取り組みを強化する。
- ・一定数の子育て支援員が確保された上で、実施体制を検討する。

7 病児病後児保育事業(小学校区)

【事業・計画概要】

病児・病後児保育事業は、村において未実施となっています。

計画策定時のニーズ調査による見込み量は下表のとおりとなっています。

現在、村内において実施することは困難であり、今後、近隣自治体との調整を図り、広域利用などによる事業実施について検討を図ります。

令和7年度の実施状況

さくら小学校区

単位:人(延べ)

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	242	242	242	242	242
	確保方策 ②	242	242	242	242	242
実績値 ③		0				
比較(②÷①)(%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①)(%)		0%				

裏磐梯小学校区

単位:人(延べ)

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	48	48	48	48	48
	確保方策 ②	48	48	48	48	48
実績値 ③		0				
比較(②÷①)(%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①)(%)		0%				

実施状況評価

評価:E(実施できていない) 前回報告時(令和7年度上半期):C

・近隣自治体と協議の機会が設けられなかった。

今後の取組・改善事項等

・実施自治体との協議に向けた調整を進める。

8 子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）（小学校区）

【事業・計画概要】

子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）は、本村においては未実施となっています。
引き続き、広域利用などによる事業実施について検討を図ります。
また、実施体制について検討するため、子育て支援員受講者の育成に取り組んでいきます。

令和7年度の実施状況
・定住自立圏ワーキンググループにおける協議に至らなかった。 ・子育て支援員養成研修の広報を行った。
実施状況評価
評価:E（実施できていない） 前回報告時（令和7年度上半期）:C ・広域利用に向けた近隣自治体と協議の機会が設けられなかった。 ・村内における実施体制を検討するためにも、子育て支援員の育成が必要となるが、子育て支援の受講希望者（支援事業申請者）の実績はなかった。
今後の取組・改善事項等
・近隣自治体と協議を継続する。 ・子育て支援員の養成に向けた取り組みを強化する。 ・一定数の子育て支援員が確保された上で、実施体制を検討する。

9 妊婦一般健康診査（全域）

【事業・計画概要】

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として健康状態の把握・検査計測・保健指導等を実施します。

令和7年度の実施状況

全域 単位：人回

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	85	85	85	85	85
	確保方策 ②	85	85	85	85	85
実績値 ③		70				
比較(②÷①)(%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①)(%)		82.4%				

実施状況評価

評価：B（計画通り進んでいる）前回報告時（令和7年度上半期）：B

- ・必要な健診を定期受診できるよう公費負担し、定期的な受診を促すなど、安心に出産できる体制を整え、母子の健康に寄与することができた。
- ・必要時には、医療機関との連携を図り支援できた。

今後の取組・改善事項等

- ・今後も継続する。

10 乳児家庭全戸訪問事業（全域）

【事業・計画概要】

生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行います。

令和7年度の実施状況

全域		単位：世帯				
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	5	5	5	5	5
	確保方策 ②	5	5	5	5	5
実績値 ③		4				
比較(②÷①)(%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①)(%)		80%				

実施状況評価

評価：B（計画通り進んでいる）前回報告時（令和7年度上半期）：B

- ・すべての乳児を対象に適切な時期に訪問を実施し、出生児及び保護者の状況の確認や必要な指導を行うことができたほか、定期予防接種等の案内周知等情報提供ができた。
- ・育児不安が強い保護者に対しては、早期の訪問や定期的な訪問を行った。

今後の取組・改善事項等

- ・今後も継続する。

Ⅱ 養育支援訪問事業

【事業・計画概要】

養育支援訪問事業は養育支援が特に必要な家庭に対して、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行います。

なお、支援が必要な家庭が見込まれる場合には、子育て世代包括支援センターを中心に関係機関と連携により早期発見・早期支援に努めます。

令和7年度の実施状況

全域

単位：人

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	1	1	1	1	1
	確保方策 ②	1	1	1	1	1
実績値 ③		2				
比較(②÷①)(%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①)(%)		200%				

実施状況評価

評価：B(計画通り進んでいる) 前回報告時(令和7年度上半期)：B

・必要な関係機関と連携し、療育へとつなげることができた。

今後の取組・改善事項等

・今後も継続する。

12 物品の購入等に係る援助事業(全域)

【事業・計画概要】

子育て世帯の所得状況等(要保護世帯・準要保護世帯)を勘案して、特定教育・保育施設等に対して保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用又は行事への参加に要する費用等を助成します。

令和7年度の実施状況						
全域			単位:人			
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	8	8	8	8	8
	確保方策 ②	8	8	8	8	8
実績値 ③		8				
比較(②÷①)(%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①)(%)		100%				

実施状況評価
評価:B(計画通り進んでいる) 前回報告時(令和7年度上半期):B ・経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者に対し、就学援助を実施し、望む進路へ進むための一助とすることができた。
今後の取組・改善事項等
・今後も継続する。

13 多様な主体の参入促進事業(全域)

【事業・計画概要】

特定教育・保育施設等への民間事業者の参入の促進に関する調査研究その他多様な事業者の能力を活用した特定教育・保育施設等の設置又は運営を促進するための事業です。

本村では保育所の開所以降、民間参入の動きはありませんが、今後、地域の状況や民間事業者の参入の状況に応じて検討していきます。

令和7年度の実施状況
・こども・子育て計画のほか、こども・子育て会議の情報を村ホームページに掲載するなど、情報を公開した。
実施状況評価
評価:B(計画通り進んでいる) 前回報告時(令和7年度上半期):B ・新たな事業者の参入につながる動きはなかった。
今後の取組・改善事項等
・今後も継続する。

14 子育て世帯訪問支援事業【新規】（全域）

【事業・計画概要】

令和7年度より新たに開始された事業で、家事・子育て等に対して不安や負担を抱える子育て家庭、妊産婦、ヤングケアラー等がいる家庭を訪問支援員が訪問し、家庭が抱える不安や悩みを傾聴するとともに、家事・子育て等の支援を実施することにより、家庭や養育環境を整え、虐待リスク等の高まりを未然に防ぐことを目的とした事業です。

令和7年度の実施状況
・他市町村の事例等について情報収集を実施し、村における実施の在り方について検討を行った。
実施状況評価
評価：D（計画より大幅に遅れている）前回報告時（令和7年度上半期）：B ・実施の在り方等の方向性をまとめることができなかった。
今後の取組・改善事項等
・家庭が抱える様々な課題の解決に向けては、利用可能なサービスを組み合わせて支援する。 ・実施自治体の事例等について調査し、村における実施の在り方について検討を進める。

15 児童育成支援拠点事業【新規】（全域）

【事業・計画概要】

令和7年度より新たに開始された事業で、養育環境等に課題を抱える学齢期の児童に対して、安全・安心な居場所を提供し、生活習慣の形成や食事の提供、学習のサポート等を行うことに加え、必要に応じて、保護者への寄り添い型の相談支援や関係機関との連絡調整を行うことを目的とした事業です。

令和7年度の実施状況
・他市町村の事例等について情報収集を実施し、村における実施の在り方について検討を行った。
実施状況評価
評価：D（計画より大幅に遅れている）前回報告時（令和7年度上半期）：B ・実施の在り方等の方向性をまとめることができなかった。
今後の取組・改善事項等
・家庭が抱える様々な課題の解決に向けては、利用可能なサービスを組み合わせて支援する。 ・実施自治体の事例等について調査し、村における実施の在り方について検討を進める。

16 親子関係形成支援事業【新規】（全域）

【事業・計画概要】

令和7年度より新たに開始された事業で、児童との関わり方や子育てに悩みや不安を抱えている保護者及びその児童に対し、講義やグループワーク、ロールプレイ等を通じて、児童の心身の発達の状況等に応じた情報の提供や相談及び助言を実施するとともに、同じ悩みや不安を抱える保護者同士が相互に悩みや不安を相談・共有し、情報の交換ができる場を設ける等、必要な支援を行うことにより、親子間における適切な関係性の構築を図る事業です。

令和7年度の実施状況

全域

単位：人

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	0	3	4	5	5
	確保方策 ②	0	3	4	5	5
実績値 ③		0				
比較(②÷①)(%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①)(%)		0%				

実施状況評価

評価：B（計画通り進んでいる）前回報告時（令和7年度上半期）：B

・近隣自治体において、村民参加も可能なペアレントプログラムを実施しており、広報等で日程等を周知した。

今後の取組・改善事項等

・事業を周知する。

17 妊婦等包括相談支援事業【新規】（全域）

【事業・計画概要】

令和7年度より新たに開始された事業で、妊婦のための支援給付と併せて、妊婦等に対する相談支援事業を実施し、妊娠期から子育て期までの切れ目のない伴走型支援を行う事業です。本村では、令和4年度より伴走型相談支援と北塩原村出産・子育て応援交付金（令和7年度から、妊婦のための支援給付金）による経済的支援を一体的に実施し、保健師との面談等により情報提供や相談等を実施しています。

令和7年度の実施状況

全域

単位：人

		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① （ニーズ量）	5	5	5	5	5
	確保方策 ②	5	5	5	5	5
実績値 ③		5				
比較(②÷①) (%)		100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①) (%)		100%				

実施状況評価

評価：B（計画通り進んでいる）前回報告時（令和7年度上半期）：B

・適切な時期に面談し、不安や悩みの傾聴や指導、必要な関係機関への連携を図り支援することができた。

今後の取組・改善事項等

・対面に加え、相談がしやすい体制構築を検討する。

18 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）【新規】（全域）

【事業・計画概要】

全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルに関わらない形での支援を強化するため、0歳6か月～2歳の未就園児を対象にし、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で利用できる新たな通園給付（こども誰でも通園制度）が令和7年度に創設、令和8年度から全自治体で実施される。

令和7年度の実施状況							
全域			単位:人				
			令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	0歳児	1	2	2	2	2
		1歳児	1	1	2	2	2
		2歳児	0	0	1	1	1
		量の見込み計	2	3	5	5	5
	確保方策 ②	0歳児	1	2	2	2	2
		1歳児	1	1	2	2	2
		2歳児	0	0	1	1	1
		確保方策計	2	3	5	5	5
実績値 ③							
比較(②÷①)(%)			100%	100%	100%	100%	100%
比較(③÷①)(%)			0%				

実施状況評価
評価：C（計画通り進んでいない）前回報告時（令和7年度上半期）：B ・令和8年度からの実施に向けて必要となる条例等を制定した。 ・村内の認可保育所での事業開始に向けた協議を重ねた。 ・村内の認可保育所においては、令和8年6月からの実施に向けて調整しているが、本事業は近隣自治体内において立地自治体の認可を受けた施設利用も可能。 ・本事業については、令和8年3月末までに子育て世帯に対し広く周知すべきであったが、対応することができなかった。
今後の取組・改善事項等
・令和8年6月から実施に向けて、事業者と調整を進める。 ・支援を必要とする子育て世帯に情報が届くよう周知啓発に取り組む。 ・支援が必要な子育て世帯へ勧奨する。

19 産後ケア事業の提供体制の整備【新規】（全域）

【事業・計画概要】

令和7年度より新たに開始された事業で、産後1年未満の母子を対象に、指定の医療機関・助産所等において、助産師等による心身のケアや育児のサポート等きめ細かい支援を行います。

本村では、平成 29 年度より産後ケア事業を実施しており、利用ニーズを把握しながら、出産期からの切れ目ない支援を実施していきます。

令和7年度の実施状況						
全域			単位：人			
		令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
計画数値	量の見込み ① (ニーズ量)	5	5	5	5	5
	確保方策 ②	12	12	12	12	12
実績値 ③		2				
比較(②÷①)(%)		240%	240%	240%	240%	240%
比較(③÷①)(%)		40%				

実施状況評価
評価：B（計画通り進んでいる）前回報告時（令和7年度上半期）：B ・支援の必要な方に対し利用をつなげることができた。 ・利用後においても適宜相談に対応した。
今後の取組・改善事項等
・会津管内において利用できる施設は2施設と少ない。 ・兄弟児は利用できない。兄弟児のいる母が利用できる体制について検討が必要。